

普及啓発

著書や論文実践報告等	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<p>「長期入院児に対する病院内訪問指導について」 病児に対する病院内保育</p> <p>病院内訪問保育の取り組み</p> <p>病児に対する病院内保育</p>	<p>1994年2月</p> <p>1993年10月</p> <p>1993年8月</p> <p>1995年10月</p>	<p>東京都福祉局口頭発表</p> <p>連合通信社刊「白血病治療」 障害者問題研究第21巻第2号</p> <p>第42回小児保健学会（長崎）</p>	<p>東京都福祉局指導部福祉研修課</p> <p>日本つばさ協会のシンポジウム収録</p> <p>口頭発表</p>
<p>著書「病院で子どもが輝いた日」</p> <p>入院中の乳幼児への発達保障</p> <p>病院における乳幼児の生活と遊び</p> <p>volunteer works at the pediatric ward</p>	<p>1995年9月</p> <p>1996年9月</p> <p>1998年5月</p> <p>1998年8月</p>	<p>あけび書房（共著）</p> <p>日本特殊教育学会第34回（東京）</p> <p>日本保育学会第51回（東京）</p> <p>おもちゃ図書館全国連絡会口頭発表</p>	<p>（2004年増補改訂版）</p> <p>自主シンポジウム口頭発表</p> <p>口頭発表</p>
<p>連載「病院で生きる子ども達」</p> <p>小児医療における医療保母の実態と実践—日本の場合訪問保育を行う保母の立場から</p> <p>訪問保育を行う保母の立場から</p> <p>ジョズホブキンス病院視察報告</p>	<p>1997年1月～6月</p> <p>1998年10月</p> <p>1998年11月</p> <p>1999年2月</p>	<p>PHP 研究所</p> <p>第3回国際小児がん学会（横浜） 口頭発表</p> <p>スウェーデンと日本の子ども病院環境 & プレイセラピー研究フォーラム 口頭発表</p> <p>「子どもを癒す」 特集米国子ども病院環境</p>	<p>別冊 PHP</p> <p>東京都立保健科学大学にて スウェーデンの元社会庁青少年養護局長のイボンニー・リーンドクビストさんを招いて病院に子どもの遊びの専門家の必要性について研究フォーラム</p> <p>特集米国子ども病院環境ルボジョズホブキンス病院の報告</p>
<p>遊びのボランティア 10周年記念誌</p> <p>病気の子どものきょうだいをサポートする大学生ボランティア活動</p> <p>病気の子どものきょうだいをサポートする大学生ボランティア活動</p> <p>小児病棟に遊びを運ぶボランティア活動</p> <p>小児病棟における子育て支援の実態調査</p> <p>小児病棟における子育て支援の実態調査</p>	<p>2001年6月</p> <p>2004年2月</p> <p>2004年3月</p> <p>2004年10月</p> <p>2005年7月</p> <p>2005年10月</p>	<p>茂印刷所</p> <p>全国ボランティアコーディネーター研究集会口頭発表（京都）</p> <p>日本チャイルドライフ研究会口頭発表（横浜）</p> <p>玩具福祉学会第4回口頭発表（東京）</p> <p>玩具福祉学会第5回口頭発表（東京）</p> <p>第52回小児保健学会口頭発表（札幌）</p>	<p>国立国際医療センター小児病棟で遊びのボランティア活動10年の記録</p> <p>小児病棟の病棟中に入れず入口の待合室で待つきょうだいの遊び相手。日本女子大学と明治学院大学から10人のボランティアを募集。週1回のほか年末年始、誕生日会などを行ったきょうだいサポートの実践報告</p> <p>日本チャイルドライフ研究会でも報告</p> <p>小児病棟における子育て支援の実態調査</p>

遊びのボランティア 15 周年記念誌	2006 年	タナカ印刷	国立国際医療センター小児病棟で遊びのボランティア活動 15 年の記録
ネットワーク「ボランティア市民活動歴史講座「ひとりがんばらなくていいよ」 「小児病棟における遊びを通じた関わりと発達の変容」共同研究	2006 年 9 月 2007 年 3 月	東京ボランティア市民活動センター 発達心理学会第 18 回ポスター発表 (東京)	病気のこどもを支える遊びのボランティア
遊びのボランティアハンドブック発行	2008 年 2 月		病気の子どもと遊ぶ時のボランティアの心得や注意事項を記載した冊子
著書「病気になってもいっぱい遊びたい」 クローズアップ「小児病棟に笑顔を 広げれ遊びのボランティア」	2008 年 8 月 2009 年 8 月	あけび書房 (単著) 3・4・5 歳児の保育	遊びのボランティア 17 年 取材インタビュー
入院児のためのボランティア活動を考える	2009 年 11 月	日本子育て学会 口頭発表 (埼玉)	悪性リンパ腫で闘病した 8 歳女子を 10 人のボランティアが訪問して亡くなる日までの活動しその後も家族のグリーフケアに市民が関わった実践例
実践報告「福祉のはざまの病院でー遊びのボランティア活動から見えてきたものー」	2009 年 7 月	財団法人鉄道弘済会	社会福祉研究 第 105 号
1 人の子どもに 10 人のボランティア NPO 法人病気の子ども支援ネット遊びのボランティアのとりくみ	2010 年 3 月 2010 年 3 月	緩和ケア vol20N02 ホスピス緩和ケア白書	
遊びのボランティア 20 周年記念誌	2011 年 9 月	タナカ印刷	国立国際医療研究センター小児病棟で遊びのボランティア活動 20 年の記録
Patient Relations 患者会	2012 年 3 月	医薬経済社	インタビュー「病気でも遊びたい」
ふれあいの輪	2012 年 9 月	フランスベッドメディカルホームケア研究助成財団	トップインタビュー「病気になってもいっぱい遊びたい」
「フランク特集」寄稿 「夜と霧にしがみついて生きてきた」	2013 年 4 月号	現代思想 imago 4 月臨時増刊号	
プチナース	2013 年 11 月号		今月の達人「坂上和子さん」
タケダウエルビーイングプログラム	2014 年 2 月	武田薬品工業 (株)	長期療養の子ども達に生きる力を「病気の子ども支援ネット遊びのボランティア」
全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク交流集会報告書 (1・2)	2014 年 6 月		タケダウエルビーイングプログラムによる助成事業 (第 1 回と第 2 回の抄録)
全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク交流集会報告書 (3)	2015 年 6 月		(公財)キリン福祉財団助成事業 (第 3 回)
全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク交流集会報告書 (4)	2016 年 6 月		(公財)キリン福祉財団助成事業 (第 4 回)
全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク交流集会報告書 (5) 「小児がん拠点病院に指定されたこども病院のボランティアコーディネーターの役割の検討」	2017 年 2017 年 3 月	武蔵野大学人間科学研究年報第 6 号 (発行 2017)	沖縄県立南部医療センターこども医療センター、宮城県立こども病院、神奈川こども医療センター 3 施設のボランティア交流集会報告書を病院ごとに作成し通信でも発行 (公財)キリン福祉財団助成事業 (第 5 回) 武蔵野大学大学院人間社会研究科実践福祉学修士論文 https://ci.nii.ac.jp/naid/120006318314/

全国小児病棟遊びのボランティアネットワーク海外視察報告書	2018年3月	ボランティア活動が活発なカナダのこども病院2施設を13名の医師看護師・保育士・ボランティアコーディネーターらが視察した報告書（現在執筆中） ①The Hospital For Sick Children SickKids ② Holland Bloorview Kids Rehabilitation Hospital
------------------------------	---------	---